

## 気候情報

### 2019年12月の日本の天候

- 気温は東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった
- 東日本太平洋側、西日本の日照時間はかなり少なかった
- 日本海側の降雪量は記録的に少なかった

#### 12月の天気概況

冬型の気圧配置が続かず、全国的に天気は数日の周期で変わった。日本海側の降雪量はかなり少なく、月降雪量は北日本日本海側、西日本日本海側でそれぞれ平年比47%、0%となり、12月としては1961年の統計開始以降で最も少ない記録を更新し、東日本日本海側でも平年比3%で2015年に次いで少ない方から第2位の記録となった。気温は、上旬は大陸からの寒気が日本付近に流れ込んだため全国的に寒気の影響を受けたが、東・西日本と沖縄・奄美ではその後は寒気の影響を受けにくく、低気圧に向かって南からの暖かい空気がたびたび流れ込んだため、月平均気温は東・西日本ではかなり高く、沖縄・奄美で高かった。

**上旬：**低気圧と高気圧が本州付近を交互に通過し、低気圧の通過後は冬型の気圧配置となったため、北・東日本日本海側では、曇りや雨または雪の日が多く、4日から6日にかけては東北日本海側を中心に大雪となった所があった。沖縄・奄美では、気圧の谷や湿った気流の影響で、曇りや雨の日が多かった。

旬平均気温は、北・西日本と沖縄・奄美で低く、東日本で平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美ではかなり多く、北・東日本日本海側、西日本で多かった。北・東日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、沖縄・奄美ではかなり少なく、東日本太平洋側と西日本で少なかった。北日本と東日本日本海側で平年並だった。

**中旬：**冬型の気圧配置が続かず、北日本から西日本にかけては天気は数日の周期で変わった。沖縄・奄美では、高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、旬のはじめと終わり頃は前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日があった。気温は、寒気の南下が弱く、低気圧に向かって南からの暖かい空気がたびたび流れ込んだため、全国的にかなり高かった。

旬平均気温は、全国的にかなり高かった。

旬降水量は、東日本日本海側ではかなり少なく、北日本、西日本日本海側で少なかった。東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、沖縄・奄美でかなり多く、東・西日本日本海側で多かった。一方、北・東日本太平洋側で少なく、北日本日本海側、西日本太平洋側で平年並だった。

**下旬：**27日は低気圧の影響で東北北部を中心に大雪

となった所があったが、冬型の気圧配置が続かず、全国的に天気は数日の周期で変わった。気温は、本州以南では大陸からの寒気の影響が弱く、東日本と沖縄・奄美ではかなり高く、西日本で高かった。

旬平均気温は、東日本と沖縄・奄美ではかなり高く、西日本で高かった。北日本では平年並だった。

旬降水量は、西日本ではかなり多く、北・東日本太平洋側と沖縄・奄美で多かった。一方、北・東日本日本海側では少なかった。

旬間日照時間は、西日本ではかなり少なく、東日本太平洋側で少なかった。一方、東日本日本海側で多く、北日本と沖縄・奄美で平年並だった。

#### 12月の気候統計

**月平均気温：**東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。北日本では平年並だった。

**月降水量：**北・東日本日本海側で少なかった。一方、東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美では多かった。北日本太平洋側は平年並だった。

**月間日照時間：**東日本太平洋側と西日本でかなり少なかった。一方、東日本日本海側で多かった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

(気象庁観測部情報管理室)

#### 12月の記録(1位更新のみ)

- ・月平均気温高い方から(°C)  
父島(東京都) 22.7など5地点
- ・月降水量少ない方から(mm)  
網走(北海道) 14.5など2地点

#### 2019年12月の平年差(比)図

